

「もったいない！」 ～食品ロスを減らしましょう



「食品ロス」とは、本来食べられるのに廃棄されている食品のことです。その量は年間500～800万トン(平成22年度推計)。これは、日本の米の年間収穫量に匹敵する量です。

食品ロスには、食品メーカーや卸・小売店、飲食店などの事業者が出すものも含まれますが、実は、半分(年間200～400万トン)が家庭から捨てられたもの。つまり、私たち自身が、大量の食品を捨てているのです。一人あたりにすると、年間約15kg、約60食分にもなるという試算もあります。食品ロスを減らすためには、一人一人が日頃の生活を見直して行動することが大切です。

《参考》農林水産省「食品ロス統計調査」

家庭から出る食品ロスの主な原因と対策

- 鮮度の低下、消費期限・賞味期限切れ
 - ・買い物前には食品の在庫を確認し、ばら売りや少量パックなど必要なものを必要な分だけ買きましょう。
 - ・消費期限と賞味期限の違いを理解しましょう。賞味期限は「おいしく食べられる期限」です。期限を過ぎてもすぐに廃棄せず、見た目や臭いなどで個別に判断しましょう。
- 食べ残し
 - ・食べられる量だけ作るようにし、残ってしまった場合は冷蔵庫などで保存して早めに食べましょう。
 - ・ほかの料理に活用するなどして、食べきる工夫をしましょう。
- 野菜の皮むきや肉の脂身などの過剰除去
 - ・野菜の皮・芯や肉の脂身などを必要以上に取り除いていませんか。にんじんや大根などはよく洗えば皮ごと食べることもできます。
 - ・少しずつ残った物は細かく刻んでみそ汁に入れるなどして使い切ってしまうでしょう。



ごみとして出された手つかずの食品

食べきり協力店

横浜市では、飲食店と連携して食品廃棄物を減らす取組として「食べきり協力店」事業を行っています。「小盛りメニュー等の導入」や「持ち帰り希望者への対応」など、その店にあった取組にご協力いただいています。★登録店舗：505店舗(26年10月末現在)



このステッカーが目印です

「食べきり協力店」で検索!



スーパーマーケットの環境への取組(資源回収ボックス)

多くのスーパーマーケットでは、自主的に資源の回収ボックスを設置して、ごみの減量化・資源化の推進にご協力いただいています。回収品目は、食品トレー、ペットボトル、紙パック、アルミ缶など※。買い物にはマイバッグで資源物を持って行き回収ボックスへ、帰りには買ったものを入れて帰りましょう!

※回収品目は店舗によって異なりますので、直接ご利用の店舗にお問い合わせください。



3R夢(スリム)店頭啓発でもご協力いただいている「ライフ大倉山店」の資源回収ボックス

イベント情報 :大人も子どもも楽しく温暖化対策について学んでみませんか

環境イベント「大人も子どもも楽しく温暖化対策」のご案内(事前申込制)

12月7日(日)に、港北公会堂で、環境イベント「大人も子どもも楽しく温暖化対策」が開催されます。

大人向けには、セミナーとして、市民エネルギーちば合同会社代表社員としてソーラーシェアリングの普及に尽力されている東弘光氏の講演を行います。また、身近で取り組める家計にお得な省エネ術や、市民団体の取組、白熱球のLED交換に関する横浜市の取組などを紹介します。

子供向けには、環境に関するDVD観賞や手回し発電で新幹線の模型を走らせる体験、ミニソーラーカーの工作教室などを予定しています。大人だけでも、子どもだけでも、家族でも楽しめる環境イベントです。ぜひお越しください。



工作教室の様子

イベント申込方法等詳細

12月7日(日)13時～16時 港北公会堂2階 1号・2号会議室ほか
先着60名。小学4年生以上。申し込みは、横浜市地球温暖化対策推進協議会(電話:045-681-9910、FAX:045-681-3934、Eメール:yokohama@ontaikeyo.org)まで、住所・氏名(ふりがな)・電話番号・参加されるプログラムの種類(大人向け・子供向け)及び参加人数をお知らせください。

港北エコアクション通信

Let's enjoy KOHOKU eco life! 発行：港北エコアクション推進本部事務局 | 港北区区政推進課企画調整係 Tel.045-540-2230 Fax. 045-540-2209
港北区地域振興課資源化推進担当 Tel.045-540-2244 Fax. 045-540-2245



港北
ECO
ACTION

3R夢(スリム)農園

楽しくできました。「生ごみ」から土づくり、野菜づくり、収穫祭。

岸根保育園×資源循環局港北事務所、協働プロジェクト発進

3R夢(スリム)農園とは、保育園の給食から出る野菜くずや食品残さ(※1)を土に混ぜ合わせる土づくりから、畑として整備して、野菜の苗つけをして元気な作物に育てて、収穫する、保育園と資源循環局港北事務所の協働プロジェクトです。

このプロジェクトは、土壌混合の実践により、①生ごみの削減②3R夢(スリム)学習③野菜づくり体験など、複合的な成果を生み出しました。

土壌混合ってなあに??

土壌混合とは、捨ててしまえばただのごみとなる「生ごみ」を、土に混ぜるだけで、栄養豊富な土壌に変身する、とても3R夢(スリム)な取組です(ごみを減らす・リデュース、捨てずに使う・リユース、再生して利用する・リサイクル)。

3R夢農園では、保育園内にコンポスト(※2)を設置しています。毎朝、前日の給食から出た野菜くずや食品残さをコンポストに入れ、コンポスト内で発酵させた後、事務所職員が畑の土に混ぜて、適度な空気と水分を与え、野菜づくりに適した土壌を作りました。

生ごみの堆肥化、畑づくりスタート

栄養豊富な畑が完成した5月、いよいよ野菜の苗つけです。3歳児はトマト、4歳児はきゅうりとなす、5歳児はかぼちゃとさつまいも、それぞれがウネ道に苗を植付けし、たっぷりの水をあげました。園児たちも初め

ての野菜づくり体験でワクワク、ドキドキ。みんなでスコップを持って、ドロンコになりながら苗を植えていき、最後に園児お手製の野菜の絵を描いたプラカードを立てて、苗植え終了。

待ちに待った収穫祭

本格的な暑さを迎えた7月、これまで一生懸命育ててきた野菜も順調に育って食べ頃です。大きく育った野菜を1つ1つ丁寧に園児たちが収穫し、色とりどりの野菜が並びました。あとは食べるだけ。収穫祭には保護者の方も参加してもらい、一緒にいただきました。園の調理員さんに料理してもらい、トマト嫌いだった園児も栄養満点のトマトを食べてトマト嫌いが克服できたとか。またこの機会に、3R夢農園の経過を事務所職員が説明し、土壌混合の成果を、園の皆さん、保護者の方々と共有しました。

岸根保育園では、土壌混合により、生ごみの量が約50%削減しています。皆様のご家庭でも簡単にできる土壌混合。今、できることから3R夢(スリム)な暮らしをしてみたいかがでしょうか。



(※1)食品残さ.....食品の製造、流通、調理、加工に際し余剰となるもの。ここでは、食べ残しも含む。
(※2)コンポスト.....生ごみ等の有機物を微生物や菌などの作用により発酵させるための容器。

2015年度「みどリンク」アクション支援グループを募集中です

～東京急行電鉄株式会社

2012年度からスタートした「みどリンク」アクションは、東急線沿線で緑化活動をされているグループの皆様から企画を公募し、厳正な審査の上で選ばれたグループを東急電鉄が支援しています。現在2015年度の支援グループを募集中です。アイデアを活かした企画のご応募をお待ちしています。応募方法等の詳細は、ホームページをご覧ください。



http://mido-link.com/

【応募受付期間】2014年10月1日～12月31日

【支援金額】企画が当選した場合1グループにつき10万円～100万円(消費税込)

【審査基準】企画はアイデア、オリジナリティを重視します。緑化をきっかけに地域のコミュニティーが広がり、まちづくりの活動が活発になる可能性も重要なポイントです。

港北区内実績報告

2014年度に港北区内からは2グループを支援しました。

グループ①新吉田第一町内会

新吉田町「君竹広場」(綱島駅エリア)の水道設備一式を支援しました。



新設された水道に笑顔があふれます

多世代が集う君竹広場の花壇

グループ②慶応義塾大学・日吉丸の会

日吉のまむし谷、松の川緑道における自然環境の保全や生物の維持・育成に必要な作業用道具・機材を支援しました。



自然の緑が美しい「まむし谷」

日吉駅西側にある「松の川緑道」

港北区内のこれまでの支援グループ及び活動

- 綱島西口商店会(オリジナルフラワーボットによる街なか装花)
- 綱島バリエーション島プロジェクト(鶴見川河川敷の環境維持)
- 大倉山夢まちづくり実行委員会(街なか装花、太尾堤緑道桜の植樹)

東急電鉄担当者からのメッセージ

皆様が取り組んでいるみどりの活動を「みどリンク」が応援します。一緒に花や緑であふれた街に行きましょう。

ほくほく農業再発見+(ぷらす)

1,「直売会を通じて多くの人に地元産野菜を食べてほしい」地元農家へのインタビュー

今回は綱島地区でさまざまな野菜を栽培されていて、港北区が協力している高田地域ケアプラザでの直売会をはじめ、複数の直売会に出店されている永島善範さん取材しました。



週2回程度直売会に出店

—どういったところで直売会をしているのですか。

夏と冬にある高田地域ケアプラザの直売会のほかには、毎週水曜日にJA港北支店、木曜日にJA日吉支店で直売をやっています。また、毎月第一土曜日にはトレッサ横浜でも開催しています。

多品目で野菜を栽培

—どんな野菜を作っていますか。

直売会をやるためには、常に5～10種類程度の野菜が必要となるので、畑では色々な野菜を育てています。今の時期ですと、大根・カリフラワー・ブロッコリー・かぶ・白菜・ねぎなどを出しています。作物は、直売会以外ではJAを通じて市場に出しています。

「若い人にもっと野菜を食べてもらいたい」

さまざまな野菜を作るという取り組みは、直売会のためだけではなく、土地を痩せさせないためにも必要な取組です。同じ作物を同じ場所で続けて作ることはできませんので、さまざまな野菜を畑の中の場所を変えながら栽培しています。最近では、大根や白菜、キャベツ、トマトといった定番・売れ筋の野菜だけでなく、ライムピーマンやホワイトピーマン、黄色い人参といった、食べやすい・新しい野菜にも取り組むことで、野菜離れの進む若い世代、特に30代の子育て世代を中心にしたPRにも力を入れています。



ライムピーマン

また、そうした若い世代の皆さんからは「野菜の食べ方を知りたい」という声が多く聞かれます。そこで、高田地域ケアプラザでの直売会では試食会を実施しています。こうした取組を通じて、少しでも多くの人にたくさん野菜を食べてもらえたらと思っています。

「ぜひ一度直売会に来てほしい」

—最後に読者の皆さんへ一言お願いします。

先ほどお話ししたとおり、私たちの直売グループではより多くの人に地元産野菜を食べてもらえるような取組を行っています。直売会は、地域で作ったものが気軽に買える場所でもあります。是非一度、皆さんで直売会に来ていただいて、地元産野菜の魅力を知ってもらえたらと思います。

高田地域ケアプラザでの直売会詳細

11月28日、12月5日・12日(金)11時～12時(※売り切れ次第終了。荒天中止。)

※12月5日・12日は地元産野菜を使った試食会も実施。

会場：横浜市高田地域ケアプラザ(高田西2-14-6)

市営地下鉄グリーンライン高田駅より徒歩2分

2,区内の身近な地産地消スポットを楽しむ

区内の身近な地産地消スポットを楽しむ

下の地図のように、港北区には地産地消に関するスポットがたくさんあります。野菜の直売所や、花苗などの直売所などのほか、横浜野菜を主な食材として積極的に使用している「よこはま地産地消サポート店」として登録された飲食店もあります。ぜひお近くの直売所等へ足を運んでみてください。

直売所リスト

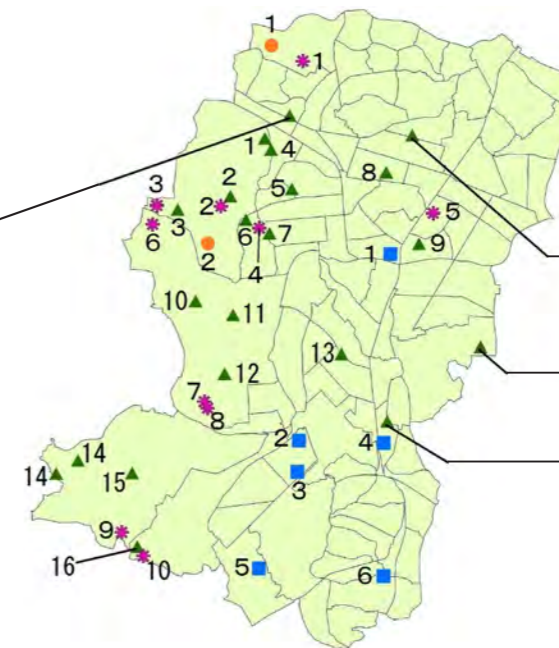
港北区内の地産地消スポット

- ▲ 野菜・果物の直売所
- 鶏卵の直売所
- ✳ 花苗の直売所
- よこはま地産地消サポート店(飲食店)



夏に行われた高田地域ケアプラザでの直売会

※直売所などの情報は常に変わります。お近くの直売所などの最新情報については、横浜市環境創造局のホームページでご確認ください。(http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/nousan/tisantisyo/)



JA日吉支店 朝市
毎週木曜日 午前10時～午前11時頃
日吉本町3-31-17

トレッサ横浜での直売会
毎月第一土曜日 午前10時～正午頃
師岡町700(北棟2階リョン広場)

JA港北支店 野菜・緑花木のフリーマーケット
毎週水曜日 午前10時～午後1時頃
大豆戸町207

▲野菜・果物の直売所

1 横溝梨園	新吉田町3983	8・9月 週3回(不定) 10時～17時
2 山本果樹園	新吉田町5416	7～9月 10時～17時 11～12月 10時～16時
3 坂口屋	新吉田町6037	8/15～9/15・10/15～12/10 8時～17時
4 田辺ファーム	新吉田東3-29-28	通年 月・水・金曜 10時～17時
5 井田農園	新吉田東1-75-8	8・9月 10時～15時
6 JA新田支店 直売所	新吉田東8-4-10	月1回(不定)10時～12時※8月下旬～9月中旬は週3回程度減額販売
7 田中園	新吉田東6-57-10	8～9月 10時～17時
8 小泉農園	綱島西5-18	(6・7月)月・水・金・土曜 8～10時 (11～1月)水・土曜 14時～15時
9 南綱島ビーチゴルフセンター	綱島東1-8-29	4～11月 10時～17時
10 フレッシュベジタブル	新羽町2516	5～8月・11月～2月 月・水・金曜 14時～17時半
11 JA新羽支店 直売所	新羽町1625-1	月1回(不定) 10時～12時
12 三橋園	新羽町1588	8～9月 12時～売り切れ次第
13 森周二	大倉山3-56-20	通年 水・土 14時～18時
14 フレッシュビーンズ	小机町531・小机町80	通年 月・水・金曜 14時～18時 火・土曜 14時～17時
15 浅田農園	小机町1595	4～8月・10～1月 月・水・金曜 7時～17時
16 八木下芳明	鳥山町145	通年 月・水・金曜 16時～19時

●鶏卵の直売所

1 箕輪養鶏場	高田町2485-1	無休(自販機販売)
2 コトブキ園	新吉田町5583	月・木曜 8時～11時

✳花苗などの直売所

1 エバラ花園	高田町1899-1	11・12月 10時～17時
2 北支園	新吉田町5458	5～6月・11～12月 日・火・木・土曜 9時～17時
3 山信園	新吉田町6089	4～6月・10～12月 9時～17時
4 藤花園	新吉田東8-17	11/25～12/25 10時～16時
5 大和園	綱島東2-8-41	3～6月・11～12月 火～日曜 9時～17時
6 西山園芸	新羽町4491	4～12月 9時～17時
7 神明園	新羽町1392-1	12/1～12/20 10時～16時頃
8 花光園	新羽町1390	通年 10時～17時
9 堤園芸	小机町1205	4月～6月・11/25～12/25 10時半～16時半
10 土志田園芸	鳥山町28	通年 9時～19時

■よこはま地産地消サポート店(飲食店)

1 旬菜厨房 SYUNSAI KITCHEN【イタリア料理】	綱島西2-9-16 FinS tower 2F	11時半～14時、17時半～22時 月曜定休(祝日の際は翌日休)
2 フランス料理 HANZOYA	新横浜3-23-8	11時半～14時、17時半～21時 月・火定休(祝日営業)
3 日本大漁物語きじま新横浜店【海鮮料理】	新横浜3-4 新横浜プリンスホテル2F	11時～14時半、17時～21時(土日祝は昼夜通し営業)無休
4 れすとらん さいとう【フランス料理】	菊名6-13-41 ラピス菊名1F	11時半～14時、18時～20時半 月曜・第二日曜定休
5 炭火焼鳥 とっと	岸根町420	17時半～24時 日曜・祝日は不定休
6 茶寿【カフェ】	仲手原2-43-24	10時～20時(土日祝11時～19時) 月曜定休(祝日の際は翌日休)